

I 学校運営の概要

1 学校教育目標

豊かな心を持ち、創造力・実践力に富んだ心身ともにたくましい児童を育てる

2 本年度の重点目標

決める・まもる・続ける子供の育成

よく考えて決める子 … よく聴き、よく見、よく調べ、納得できるまで考える子。
自分の言葉で語る子。目当てや意志をもって行動する子。

しっかりとまもる子 … きまりや礼儀の意味を理解し、守る子。素直な心をもつ子。
自他の人権を尊重し、護る子。思いやりの心をもつ子。

根気よく続ける子 … 自分の日課を日々積んでいく子。友達と協力し、励まし合う子
結果を受け入れ、失敗にめげず、改善に向けて活動を楽しむ子。
望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康を保持する子。

3 目標達成のための手立て

① 確かな学力を身に付ける指導

- 学習意欲と学力を向上させる授業づくり
・ねらいに迫る学習課題と発問構成の工夫
・学び合いを促進する言葉かけの工夫 等
- 基礎的・基本的な学力の定着
・二塚タイムにおける学習の充実と活用
・家庭学習の充実「家庭学習の手引き」等
- 学習規律の定着
・姿勢維持、用具整理、時間を守るなど

② 豊かな感性と思いやりの心を育む指導

- 感動や成就感を味わう体験活動の充実
・学校農園活動の推進
・読書活動の推進
- 他者理解を促す活動の工夫
・異学年や異世代交流活動の設定 等
- 自己有用感を高める教育活動の充実
・児童会活動（委員会活動）の推進
・清掃やボランティア活動の推進

③ 健康で安全に生活する力を育む指導

- 健康な生活の意識化と習慣化の充実
・食に関する指導の充実と発展
・朝のさわやか運動や外遊び、体育の学習の充実等
- 安全な生活と基本的な生活習慣と定着
・下校時の交通安全指導の徹底
・教室や廊下、校庭等の環境整備
・あいさつ運動の推進

④ 道徳性を育む指導

- 道徳的価値の自覚を深める授業づくり
・自分のこととして捉えられる発問の精選
・考えを深めるための話し合いの工夫
・「いのちのメッセージカード」等の活用等
- 道徳的実践を支える指導と実践の喜びを感じる場の設定と支援
・集団生活のきまりやマナーの指導
・集団宿泊学習や校外学習等での支援等

⑤ 児童が安心して学べる温かい学級づくり

- 互いに学び合い支え合う学級
・児童の実態に応じた学習機会の確保（「分かる」「できる」授業の積み重ね）
・日頃の児童との触れ合いと多面的な児童理解（面談・生活ノート等）
・自己有用感や所属感、一体感を育む活動の工夫（当番や係活動での役割等）
・人権教育の推進 ・SGEやSSTの実践

⑥ 教職員の資質と能力を向上させる研修と職場づくり

- 教職員の研究・修養を充実し、支え合い学び合う職場
・研修や会議、学習指導等に対する改善意識の向上

⑦ 保護者や地域社会から信頼され、親しまれる学校づくり

- 家庭（PTA）や地域と連携した活動
・「あいさつ」「安全」「後始末」、「早寝・早起き・朝ごはん」、
お手伝いの推進等、望ましい生活習慣を身に付ける指導の充実
- 地域のよさが実感できる学習活動の推進
・地域の先生（保護者や地域人材）の活用、土曜学習の推進
- 各種たよりやHP、メール配信等を活用した開かれた学校の推進
- 保護者アンケートによる情報の収集